

# ナチス収容所元速記者 97歳に有罪判決

ドイツ北部イツェホーの裁判所

は20日、ナチスの強制収容所で速記者として働いていた女性(97)に対し、1万人以上の殺害を手助けした罪で、執行猶予つき禁錮2年の判決を言い渡した。ドイツの司法は、ナチスの残虐行為に直接関わっていたにもかかわらず、刑事

## 1万人超殺害 手助けした罪

責任を追及し続けている。

DPA通信などによると、被告の女性は1943年6月545年4月、現在のポーランド北部グダニスク近郊にあったナチスのシュツットホフ強制収容所で、速記者として働いていた。同収容所では、約6万5千人のユダヤ人らが犠牲

になったとみられている。

裁判は被告の犯行当時の年齢から、少年事件として扱われた。判決では、被告の仕事が収容所の円滑な運営に寄与し、被告自身も組織的な殺人について知り得たとする検察側の主張が認められた。被告は、公判では最後の陳述で「あのとときシュツットホフにいたことが悔やまれる。それしか言えない」と話したという。(ベルリン＝野島淳)